

ゆずり葉



編集：片岡・高橋

2023年1月発行
星槎学園高等部
横浜ポートサイド校
星槎国際高等学校
横浜ポートサイドキャンパス

人を認める
人を排除しない
仲間を作る

星槎学園高等部 横浜ポートサイド校 校長 望月 展弘よりみなさんへメッセージです。

「自分磨き」

みなさん、今年もよろしくお願い致します。昨年3月に宮澤名誉会長が永眠されましたので、新年の挨拶は控えさせていただきます。みなさん年末年始はどのように過ごされたでしょうか？コロナになって規制のない年末年始は久々ですので、出掛けた方も多かったのではないのでしょうか。私は特に遠くに出掛けたりはしなかったのですが、例年通り初詣には行きました。おみくじは何と「大吉」でした！何か良いことが起こるのかもしれませんが、みなさんはおみくじ引きましたか？

さて、先日生徒会選挙が行われました。1・2年生の立候補者が、緊張で声を震わせながら想いを語ってくれました。人前で話すのはとても勇気がいることです。Tryした立候補者に敬意を表します。また、演説を聞いていたみなさんも真剣に聞いてくれました。想いを伝える人とそれを受けとめる人。とても素晴らしい関係性ですね。生徒会はメンバーだけがやるものではありません。投票したみなさんと一緒に育んでいくものです。是非「他人事」ではなく、「自分事」として生徒会を、学校を盛り上げていきましょう！

今月は皆さんにこの言葉を紹介します。

「あせらず くさらず あきらめず」

この言葉は、パナソニックを一代で築き上げ、世界企業にまで押し上げた『松下幸之助』氏の言葉です。他人と比べてしまって「自分はダメだ」と諦めたり、焦ってしまうことはよくあります。しかし、“自分に揺るがない信念があれば、他人と比べないで一步ずつ前に進むことができる”のです。「人と比べて悩むことは意味がない」のです。人はみんなそれぞれ違います。だからこそ比較するのではなく、自分を磨くことが大切なんですね。



フリースクール通信

寒い日が続きますが、フリースクールのみなさんが寒さに負けず元気に過ごしているのを見て毎日エネルギーをもらっています。さて、年が明け、気づけばこのメンバーで過ごす日々も残り2か月となりました。フリースクールではあまり学年は関係ありませんが、節目を意識して生活することは大切なことです。今年度やり残したことがないように、充実した2ヶ月を過ごしていきましょう！（高橋）



YPSの生徒会

★ 任期満了を迎えた生徒会の活動履歴 ★



★ 次期生徒会本部役員選挙 ★



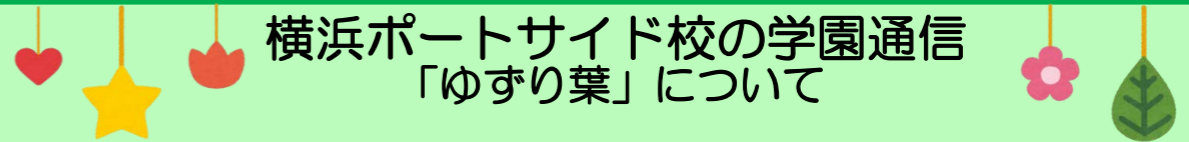
2022年度の生徒会のテーマは「真摯」。真摯とは、真面目でひたむきなさまを意味する言葉です。役員は生徒会活動において、生徒の意見を先生方に伝え、皆が快適に過ごせる学校を創っていきたくらいと思ひ、この言葉をテーマにしました。このテーマを踏まえ、昨年新設された第2校舎も含めて、学校全体の繋がり架け橋として、活動しました。生徒会通信の発行や意見箱の設置、エコバックレンタルの発案と実行、生徒会企画の運営など沢山のことに取り組むことができました。今回の生徒会立候補者は1学年と2学年を対象として1月10日に公示されました。10名の立候補者が立会演説で自らの取り組みたい内容や学校をさらに良くするために何ができるのかを必死に考え立派に発表することができました。（佐藤）

夢了法師の合格へのチェック



- a.b.が同じ意味になるよう各空所に適当な1語を入れよ。
a. we must leave here now.
b. It is high () for () to leave here.

横浜ポートサイド校の学園通信「ゆずり葉」について



「ゆずり葉」の名は、春に枝先に若葉が出たあと、前年の葉がそれに譲るように落葉することからつきました。その様子を、親が子を育てて家が代々続いていこうに見立てて縁起物とされています。親から子どもへ 大人から子どもへ受け継いでいくものはたくさんあります。保護者の方と共に子どもへ伝えていく、という思いで学園通信「ゆずり葉」をつくりました。

